

# 平成26年度事業報告

平成26年3月18日の第123回理事会で決定された「平成26年度京都府農業総合支援センター事業計画」に基づき、以下のとおり組織運営や執行体制の整備を図り、関係機関等とも連携して諸事業に取り組みました。

なお、平成26年度は京都府知事より「京都府農地中間管理機構」の指定を受け、農地中間管理機構事業をスタートさせました。

## 1 組織運営及び執行体制の整備等

組織運営及び執行体制の整備等を行うため、組織会議の開催や特別協力員の設置、更には、関係団体との連携強化を図りました。

### (1) 組織会議の開催等

ア 第44回監事会を、平成26年5月16日開催しました。(別紙のとおり)

イ 第124回理事会を平成26年5月29日、第125回理事会を平成26年6月13日、第126回理事会を平成27年3月17日の3回それぞれ開催しました。(別紙のとおり)

ウ 第45回定時社員総会を、平成26年6月13日開催しました。(別紙のとおり)

### (2) 特別協力員の委嘱

支援センター業務の円滑な推進を図るため、引き続き農業委員会の会長を「特別協力員」に委嘱し、農地情報の受発信や農地中間管理機構事業等の推進について協力を依頼するとともに、京都府農林水産部、広域振興局、農業改良普及センター、京都産業21、JA等関係団体との連携強化に努めました。

## 2 事業の実施

26年度も昨年同様、京都府における「京力農場プラン」に基づき、担い手の確保や農業経営の多角化に向けた強い経営体づくりを推進しながら、支援センターの主要業務である農地中間管理機構事業、新規就農・就業関連事業、農業ビジネスセンター京都関連事業等について府、市町村、関係団体と連携して、以下のとおり実施しました。

### (1) 農地中間管理機構事業

26年度からスタートした農地中間管理機構事業の実施に当たっては、市町村等地域の関係機関・団体等との連携に配慮しつつ、中間管理事業等の活用メリットをPRするとともに担い手への農地の集積・集約化を促進するために実施しました。

#### ア 農地中間管理事業（貸借事業）

農地中間管理事業については、農地の出し手からの貸付登録が10市町から162.2ha（671件）あり、これに対して農地の借受希望は1,171.6ha（330件）でした。この内借入れた面積が155.3haであり、26年度中に貸付けた面積は106.4ha（74件）でした。

その内、担い手養成実践農場のほ場の借入は、3市で2.1haでした。また、丹後農業実践型学舎のほ場については、京丹後市の国営団地14団地において44.6haのほ場の借入を行いました。

### 3 支援センター構成等概要

#### (1) 社員の構成・出資金

(27.3.31現在) (出資額の単位：千円)

区 分	社 員 名	出資額	議決権数	備 考
府 県	京都府	4,000	1	議決権数 = 社員 1 名に つき 1 箇 (定款第17条)
市 町 村	京都市	320	1	
	福知山市	460	1	
	舞鶴市	170	1	
	綾部市	240	1	
	宇治市	70	1	
	宮津市	150	1	
	亀岡市	170	1	
	城陽市	60	1	
	向日市	60	1	
	長岡京市	60	1	
	八幡市	70	1	
	京田辺市	70	1	
	京丹後市	500	1	
	南丹市	320	1	
	木津川市	180	1	
	大山崎町	50	1	
	久御山町	60	1	
	井手町	50	1	
	宇治田原町	90	1	
	笠置町	50	1	
	和束町	60	1	
	精華町	60	1	
	南山城村	70	1	
京丹波町	270	1		
伊根町	80	1		
与謝野町	190	1		
J A	京都市	130	1	
	京都中央	670	1	
	京都やましろ	970	1	
	京都	1,720	1	
	京都丹の国	530	1	
J A 連合	京都府農業協同組合中央会	200	1	
	京都府信用農業協同組合連合会	500	1	
	全国農業協同組合連合会京都府本部	650	1	
	全国共済農業組合連合会京都府本部	500	1	
	京都府農業会議	50	1	
	京都府土地改良事業団体連合会	60	1	
合 計	社員数 38	13,910	38	

## (2) 役員

(平成27年3月31日現在)

役職名	氏名	所属役職名等	備考
理事長	青合 幹夫	京都府農業会議会議員（府森林組合連合会長）	
副理事長	小田 彦一	京都府農林水産部長	
〃	牧 克昌	J A 京都中央会専務理事	
常務理事	中西 健	京都府農業総合支援センター事務局次長	
理事	上原 直人	綾部市副市長	
〃	嶋 中源一	京丹波町副町長	
〃	宅間 敏廣	J A 全農京都府本部本部長	
〃	柿迫 義昭	J A グループ京都農業法人協会会長	
〃	岩見 悦明	京都府農業法人経営者会議顧問	
監事	松本 佑一	J A 京都代表理事専務	
〃	篠田 直明	篠田税理士事務所所長	

## (3) 常勤役員・職員

(平成27年3月31日現在)

区分	役職員		計	備考
	常勤	非常勤		
常務理事	1		1	
事務局長	1		1	京都府農業会議事務局長が兼務
事務局次長	(1)		(1)	常務理事が兼務
事務局次長（併任）	1		1	京都府農業会議事務局次長が兼務
総務企画課	2		2	京都府農業会議総務企画課長が兼務
担い手育成課	3	1	4	京都府農業会議担い手育成課長が兼務
農地利用推進課	1		1	京都府農業会議農地利用推進課長が兼務
農地中間管理機構	2	2	4	
農業ビジネス課	3		3	京都府農業会議農業ビジネス課長が兼務
計	14	3	17	

#### 4 組織会議

##### (1) 監査

回次	開催年月日(曜日)	開催場所	監事数	出席監事
第44回	平成26. 5. 16(金) 午後1時30分～	京都府自治会館 2階 役員会議室	2	1 (欠席1)

##### 監査事項

- (1) 平成25年度事業の執行状況
- (2) 平成25年度収支決算書、貸借対照表及び財産の状況

##### (2) 理事会

###### ア 第124回理事会

回次	開催年月日(曜日)	開催場所	理事数	出席者	
				理事	監事
第124回	平成26. 5. 29(木) 午後1時30分～	京都JA会館 6階601会議室	8	7	1

##### 議決事項

- 第1号議案 (第45回定時社員総会に付議すべき事項)  
平成25年度事業報告に関する件
- 第2号議案 (第45回定時社員総会に付議すべき事項)  
農地中間管理機構の指定申請に関する件
- 第3号議案 平成26年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 第4号議案 (第45回定時社員総会に付議すべき事項)  
定款の一部改正に関する件
- 第5号議案 (第45回定時社員総会に付議すべき事項)  
理事及び監事の辞任に伴う補欠選任に関する件
- 第6号議案 規程の制定及び改廃に関する件  
(1) 農地中間管理事業規程の制定に関する件ほか11件
- 第7号議案 評価委員の選任に関する件

承認事項 第45回定時社員総会の開催について

報告事項 与謝野町字後野に係る農地の根抵当権抹消の経過について

###### イ 第125回理事会

回次	開催年月日(曜日)	開催場所	理事数	出席者	
				理事	監事
第125回	平成26. 6. 13(月) 午後2時12分～同22分	京都JA会館 5階 503会議室	8	7	1

##### 議決事項

定款第22条第2項 代表理事(理事長)の理事による互選について

###### ウ 書面評決

回次	同意年月日(曜日)	理事数	表決数	
			理事	監事
書面評決	平成26. 11. 13(木)	9	9	1

##### 議決事項

第1号議案 役員(監事)の補欠選任に関する件

第2号議案 農業経営継続支援資金貸付規程の制定の件  
承認事項 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第58条による臨時社員  
総会の決議の省略についての臨時総会の開催

エ 第126回理事会

回次	開催年月日(曜日)	開催場所	理事数	出席者	
				理事	監事
第126回	平成27. 3. 17 (火) 午後1時~2時	京都平安ホテル 2階 葵の間	9	8	1

議決事項

第1号議案 平成26年度事業計画書、収支予算書の変更に関する件  
第2号議案 平成27年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込  
みに関する件

(3) 総会

ア 第45回定時社員総会

区分	開催年月日(曜日)	開催場所	社員数 (議決権数)	出席数(議決権数)		
				社員数	委任状	計
定時社員 総会	平成26. 6. 13(月) 午後1時30分~2時12分	京都JA会館 5階 506会議室	38 (38)	27 (27)	11 (11)	38 (38)

議決事項

第1号議案 平成25年度事業報告並びに貸借対照表及び正味財産増減計算書  
の承認に関する件  
第2号議案 農地中間管理機構の指定申請に関する件  
第3号議案 定款の一部改正に関する件  
第4号議案 理事及び監事の辞任に伴う補欠選任に関する件

イ 臨時社員総会

	みなし決議の日 (曜日)	社員数	議決権数
書面評決	平成26. 12. 2 (火)	38	38

議決事項

第1号議案 役員(監事)の補欠選任に関する件

## 主要事項の社務報告

### ○ 農地中間管理機構事業関係

年月日（曜日）	事 項	場 所
26. 6. 4（水）	農地中間管理機構事業委託に係る事前協議	山城管内
5（木）	農地中間管理機構事業委託に係る事前協議	山城管内
6（金）	農地中間管理機構事業委託に係る事前協議	京都・乙訓管内
9（月）	農地中間管理事業研修会	東 京 都
10（火）	農地中間管理機構事業委託に係る事前協議	中丹管内
20（金）	農地中間管理機構指定を受ける	
24（火）	農地中間管理機構役員研修会	東 京 都
7. 9（水）	農地中間管理事業に係る視察	兵庫みどり公社
14（月）	am第1回現地駐在員会議 農地中間管理事業研修会	近畿農政局
15（火）	農地中間管理事業説明会	山城管内
16（水）	農地中間管理事業説明会	中丹管内
31（木）	農地中間管理事業市町村全体会議	ルビノ堀川
8. 8（金）	東海・近畿ブロック会議	セントノームホテル
11（月）	第2回現地駐在員会議（第1回公簿開始）	京都JA会館
9. 12（金）	農地中間管理事業研修会	東 京 都
25（木）	第3回現地駐在員会議	西 別 館
10. 9（木）	第4回現地駐在員会議	自 治 会 館
10（金）	農地中間管理事業説明会	井手町農業委員会
20（月）	（第2回公簿開始）	
11. 4（火）	農地中間管理事業農政局ヒヤリング	近畿農政局
12（水）	第5回現地駐在員会議	西 別 館
12. 3（水）	近畿農政局長意見交換会	福知山市
5（金）	近畿農政局TV会議	近畿農政局
9（火）	第6回現地駐在員会議	西 別 館
27. 1. 15（木）	第7回現地駐在員会議	西 別 館
16（金）	農地中間管理事業担当者会議	近畿農政局
19（月）	京力農場づくり推進大会	ガレリオ亀岡

年月日（曜日）	事 項	場 所
27. 1. 29（木）	農地中間管理事業説明会	京北農林事務所
2. 6（金）	丹後土地改良区事業説明会	丹後土地改良区
9（月）	農地中間管理事業研修会	東 京 都
10（火）	中日本ブロック会議	セントノームホテル
17（火）	第8回現地駐在員会議	西 別 館
23（月）	H26農地中間管理事業第1回評価委員会	自治会館
3. 9（月） ～10（火）	農地中間管理事業部課長会議	東 京 都
19（木）	第9回現地駐在員会議	京都JA会館

## ○ 新規就農・就業支援事業関係

年月日（曜日）	事 項	場 所
26. 4. 7（月）	ジョブパーク拡大コーナー連絡会議	京都テルサ
30（水）	就農支援資金貸付審査会	府庁西別館
6. 2（月）	実践農場連絡調整会議	南丹市
6. 5（木）	実践農場連絡調整会議・開始式	舞鶴市
6. 14（土）	新・農業人フェア	大阪市
7. 5（土）	新・農業人フェア	東京都
7. 8（火）	農大との連携会議	農業大学校
7. 25（金）	就農支援資金貸付審査会	府庁西別館
7. 30（水）	担い手づくりサポートセンター全体研修会	府農林水産技術C
8. 7（月）	実践農場連絡調整会議	亀岡市
9. 20（土）	新・農業人フェア	東京都
10. 1（水）	実践農場連絡調整会議	福知山市
10. 4（土）	新・農業人フェア	大阪府
10. 10（金）	ジョブパーク拡大コーナー連絡会議	京都テルサ
11. 6（木）	就農支援資金貸付審査会	府庁西別館
12. 16（火）	新規就農者受入候補地調査	福知山市
12. 18（火）	新規就農者受入候補地調査	京丹波町

年月日（曜日）	事 項	場 所
12. 20（土）	新・農業人フェア	東京都
12. 22（月）	実践農場連絡調整会議	福知山市
12. 25（火）	新規就農者受入候補地調査	京都市京北町
27. 1. 14（水）	ジョブパーク拡大コーナー連絡会議	京都テルサ
1. 14（水）	就農計画検討会議	亀岡市
1. 26（月）	実践農場開始式	福知山市
2. 8（土）	新・農業人フェア	東京都
2. 4（水）	実践農場開始式	亀岡市
2. 4（水）	実践農場開始式	亀岡市
2. 17（火）	農林漁業就業支援連絡協議会	近畿労働局
2. 18（水）	第三者継承シンポジウム	大阪市
3. 10（火）	実践農場修了式	亀岡市
3. 12（木）	実践農場修了式	舞鶴市
3. 18（水）	ジョブパーク関係課・委託先担当者会議	京都テルサ

## ○ 農業ビジネス支援事業関係

年月日（曜日）	事 項	場 所
26. 4. 7（月）	農商工連携応援ファンド相談会（丹後）	府峰山総合庁舎
8（火）	農商工連携応援ファンド相談会（南丹）	府亀岡総合庁舎
9（水）	農商工連携応援ファンド相談会（京都）	京都産業21
10（木）	農商工連携応援ファンド相談会（中丹）	府綾部総合庁舎
11（金）	農商工連携応援ファンド相談会（山城）	府宇治総合庁舎
5. 21（水）	農商工連携応援ファンドプレゼン練習会・個別相談会	府農林センター
22（木）	農商工連携応援ファンドプレゼン練習会・個別相談会	京都産業21
6. 4（水）	第1回コーディネーター会議	京都府農業会議
9（月）	農商工連携応援ファンド審査会	京都リサーチパーク
23（月）	農商工連携応援ファンド審査会	京都リサーチパーク
7. 23（水）	きょうと農業ビジネスフォーラム	京都リサーチパーク
8. 1（金）	第2回コーディネーター会議	京都府農業会議



年月日（曜日）	事 項	場 所
5（火）	試作プラン相談会	J A会館
7（木）	農業経営体育成事業意見聴取会議	ルビノ京都堀川
18（月）	試作プラン説明会	メルパルク京都
27（水）	ふくちの農商工ネットワーク交流会2014	ホテルロイヤルヒル福知山&SPA
9.12（金）	きょうと農業ビジネスプラットフォーム 第1回世話人会 第3回コーディネーター会議	ルビノ京都堀川 府福利厚生センター
25（木）	販路開拓のための農業ビジネス研修会第1部 （北部）	プラザホテル吉翠苑
26（金）	販路開拓のための農業ビジネス研修会第1部 （南部）	ホテルセントノーム京都
10.9（木）	販路開拓のための農業ビジネス研修会第2部 （北部）	プラザホテル吉翠苑
10（金）	販路開拓のための農業ビジネス研修会第2部 （南部）	京都産業21
21（火）	第18回異業種連携京都まつり2014	ホテルグランヴィア京都
11.11（火）	第4回コーディネーター会議	京都府農業会議
18（火）	「きょうと農林漁業成長支援ファンド」活用 セミナー&個別相談会（南部）	京都銀行本店
19（水）	「きょうと農林漁業成長支援ファンド」活用 セミナー&個別相談会（北部）	府宮津総合庁舎
29（土）	第3回きょうと農業ビジネス商談会	京都パルスプラザ
12.18（木）	第5回コーディネーター会議	京都府農業会議
27.1.26（月）	「ジビエ(鳥肉)狩猟者」と「フランス料理シェフ」との交流会	丹波自然工房ほか
27（火）	6次産業化総合計画現地調査（大石食品(株)）	大石食品(株)
29（木）	6次産業化総合計画現地調査（(株)丹波西山）	(株)丹波西山
2.8（日）	京都@中丹ジビエフォーラム	ホテルロイヤルヒル福知山&SPA
13（金）	きょうと農業ビジネスよろず相談会（北部）	宮津商工会議所
20（金）	きょうと農業ビジネスよろず相談会（南部）	ガレリア亀岡
25（水）	第6回コーディネーター会議	京都府農業会議
3.3（火）	若手農業者交流会	府福利厚生センター
20（金）	きょうと農業ビジネスプラットフォーム 第2回世話人会 第7回コーディネーター会議	ルビノ京都堀川 京都府農業会議

# 事業の実績一覧

## 1 農地中間管理機構事業(旧農地保有合理化事業を含む)

(1) 農地中間管理事業・農地売買支援事業

ア 実施状況総括

(単位：件、ha)

区 分		農 地		未墾地		施設用地等		計		
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	
貸 借	前年度末保有量	125	249.9	-	-	-	-	125	249.9	
	本 年 度	新規借入	645	155.3	-	-	-	-	645	155.3
		新規貸付	74	106.4	-	-	-	-	74	106.4
		継続貸付	116	199.8	-	-	-	-	116	199.8
		解約	24	75.5	-	-	-	-	24	75.5
		返 還	301	75.5	-	-	-	-	301	75.5
	本年度末保有量	175	329.7	-	-	-	-	175	329.7	
売 買	前年度末保有量	7	0.4	-	-	-	-	7	0.4	
	本 年 度	買 入	9	2.4	-	-	-	-	9	2.4
		売 渡	7	2.0	-	-	-	-	7	2.0
		一時貸付	1	0.1	-	-	-	-	1	0.1
	本年度末保有量	3	0.8	-	-	-	-	3	0.8	

※貸借には使用貸借を含む。

イ 農地中間管理事業実施状況内訳

(ア) 貸借新規分

単位:ha

振興局	市町村	農地所有者等⇒機構（集積）						機構⇒借受希望者（配分）									備 考	
		貸付希望登録		集積手続完了				借受希望者(B)				配分手続完了						
		件数	面積	件数	面 積(A)			件数	第1回面積	件数	第2回面積	件 数			面 積			
					法人	個人	計					法人	個人	計	法人	個人		計
京都 乙訓	京都市									29	218.3							
	向日市																	
	長岡京市																	
	大山崎町																	
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	29	218.3	0	0	0	0	0	0	0
山城	宇治市	2	0.3	2		0.3	0.3			19	63.3							内2件0.3haはH27年度貸付
	城陽市									13	106.9							
	久御山町									317	451.9							
	八幡市									4	5.6							
	京田辺市									4	11.5							
	井手町	1	0.1							5	2.7							
	宇治田原町									0	0.0							
	木津川市	2	1.0							49	108.2							
	笠置町									0	0.0							
	和束町							4	5.48	4	2.8							
	精華町							4	14.2	5	12.5							
	南山城村									0	0.0							
	小計	5	1.5	2	0	0.3	0.3	8	19.68	420	765.4	0	0	0	0	0	0	0
南丹	亀岡市	12	2.4	12	0.9	1.5	2.4	18	83.24	19	176.0	2	3	5	0.9	0.5	1.4	内4件1.0haは研修ほ場のため、H27年度以降に貸付
	南丹市	8	2.5	8		2.5	2.5	12	44.2	16	160.1		5	5		2.3	2.3	内1件0.2haはH27年度貸付
	京丹波町	41	14.1	40	13.9		13.9	8	31	11	41.2	3		3	13.9		13.9	
	小計	61	19.0	60	14.8	4.0	18.8	38	158.44	46	377.3	5	8	13	14.8	2.8	17.6	
中丹	綾部市									12	54.1			0				
	舞鶴市	37	8.6	36	8.3		8.3	5	28.3	4	54.3	2		2	8.3		8.3	
	福知山市	133	39.4	121	26	10.4	36.4	29	145.91	28	16.5	3	18	21	11.3	8.7	20.0	内15件16.4haはH27年度以降に貸付
	小計	170	48.0	157	34.3	10.4	44.7	34	174.21	44	124.9	5	18	23	19.6	8.7	28.3	
丹後	宮津市									8	14.9			0				
	与謝野町	14	5.4	5	1.4	1.7	3.1	37	121.9	21	59.6	1	3	4	1.4	1.7	3.1	
	伊根町									4	2.2			0				
	京丹後市	421	88.4	421	6.5	81.9	88.4	32	83.53	29	134.2	2	32	34	6.5	50.9	57.4	内31haは学舎生ほ場のため、H27年度以降に貸付
	小計	435	93.8	426	7.9	83.6	91.5	69	205.43	62	210.9	3	35	38	7.9	52.6	60.5	
計	671	162.2	645	57.0	98.3	155.3	149	557.8	601	1,696.8	13	61	74	42.3	64.1	106.4		
重複面積を除く 1回、2回合計		671件	162.2ha	645件	155.3ha			472.2ha		699.4ha		74件			106.4ha			
								330件		1171.6ha								

## (イ)貸借継続分(旧合理化分)

(単位:件、10a、千円)

区分	市町村名	開始年度	件数		借入面積	小作料	設定期間	備考
			借入	貸付				
年 払	宇治田原町	17	5	1	5	95	10年	茶園
	〃	22	4	3	188	3,193	10年	茶園
	〃	23	1	1	5	80	10年	茶園
	〃	25	4	2	15	380	10年	茶園
	南山城村	21	5	5	78	1,166	10年	茶園
	〃	23	1	1	9	255	10年	茶園
	〃	24	1	1	32	1,294	6年	茶園
	南丹市	21	4	1	1	3	6年	水田
	京丹波町	22	2	1	4	16	10年	野菜栽培
	綾部市	18	3	1	7	18	10年	水田
	与謝野町	24	1	1	4	30	6年	水田
	京丹後市峰山町	20	6	1	15	199	10年	国営畑作
	〃	21	1	1	2	35	10年	国営畑作
	京丹後市大宮町	19	22	1	14	202	6年	国営畑作
	〃	20	64	8	153	2,193	10年	国営畑作
	〃	21	47	6	192	2,685	10年	国営畑作
	〃	22	39	3	67	632	9年	国営畑作
	〃	23	14	3	30	162	7年	国営畑作
	〃	24	72	4	91	888	10年	国営畑作
	京丹後市丹後町	16	4	3	14	271	10年	水田
	京丹後市網野町	17	20	7	113	1,644	10年	国営畑作
	京丹後市弥栄町	16	85	4	189	2,700	10年	国営畑作
	〃	17	39	5	153	2,186	10年	国営畑作
	〃	20	65	3	75	1,028	10年	国営畑作
	〃	22	30	1	66	902	12年	国営畑作
	〃	23	1	1	7	102	11年	国営畑作
	〃	24	45	6	119	1,763	11年	国営畑作
	〃	25	1	1	12	159	11年	国営畑作
	京丹後市久美浜町	20	26	4	64	689	10年	国営畑作
	〃	22	35	3	77	918	10年	国営畑作
	〃	23	1	1	1	7	7年	国営畑作
	〃	25	73	7	112	2,569	7年	国営畑作
	<b>小計</b>		<b>721</b>	<b>91</b>	<b>1,914</b>	<b>28,464</b>		

(単位:件、10a、千円)

実践農場	亀岡市	23	2	1	6	49	12年	野菜栽培
	〃	25	6	-	16	120	12年	野菜栽培
	南丹市日吉町	21	2	1	4	32	6年	野菜栽培
	南丹市八木町	21	1	1	1	5	6年	野菜栽培
	〃	23	1	1	3	12	6年	野菜栽培
	南丹市園部町	25	3	-	6	48	6年	野菜栽培
	京丹波町	23	1	1	2	10	10年	野菜栽培
	綾部市	22	1	1	3	15	6年	野菜栽培
	〃	25	1	-	3	5	6年	野菜栽培
	福知山市	19	4	2	7	41	10年	茶・野菜栽培
	〃	20	1	1	1	1	10年	野菜栽培
	〃	25	1	-	1	5	10年	野菜栽培
	舞鶴市	16	1	1	2	11	10年	野菜栽培
	〃	23	1	1	2	20	10年	野菜栽培
	〃	24	6	1	7	3	10年	野菜栽培
	〃	25	1	-	3	3	10年	野菜栽培
	宮津市	23	1	1	2	9	6年	野菜栽培
	伊根町	21	2	1	1	1	6年	野菜栽培
	京丹後市弥栄町	16	2	1	10	139	10年	野菜栽培
	京丹後市久美浜町	25	1	-	8	26	10年	野菜栽培
<b>小計</b>		<b>39</b>	<b>15</b>	<b>88</b>	<b>555</b>			
丹後学舎	京丹後市峰山町	25	1	-	5	-	10年	野菜栽培
	京丹後市弥栄町	25	75	-	206	-	10年	野菜栽培
	京丹後市丹後町	25	22	-	25	-	10年	野菜栽培
	京丹後市網野町	25	14	-	18	-	10年	野菜栽培
	京丹後市久美浜町	25	16	-	30	-	10年	野菜栽培
	<b>小計</b>		<b>128</b>	<b>-</b>	<b>284</b>	<b>-</b>		
<b>貸借計</b>			<b>888</b>	<b>106</b>	<b>2,286</b>	<b>29,019</b>		
使用貸借	実 亀岡市	25	1	-	6	0	10年	野菜栽培
	実 京丹波町	17	3	1	3	0	10年	野菜栽培
	〃	18	1	1	1	0	10年	野菜栽培
	〃	19	3	1	5	0	10年	野菜栽培
	〃	21	1	1	2	0	10年	野菜栽培
	〃	22	5	1	6	0	10年	野菜栽培
	〃	25	5	-	8	0	10年	野菜栽培
	実 南丹市	25	3	-	5	0	10年	野菜栽培
	実 綾部市	21	2	1	3	0	6年	野菜栽培
	〃	22	3	1	4	0	10年	野菜栽培
	実 舞鶴市	19	4	1	3	0	10年	茶栽培
	〃	20	3	1	5	0	10年	野菜栽培・水稻
	〃	25	3	-	5	0	10年	野菜栽培
	実 伊根町	25	1	-	2	0	10年	野菜栽培
実 京丹後市網野町	22	1	1	1	0	6年	野菜栽培	
<b>使用貸借計</b>			<b>39</b>	<b>10</b>	<b>59</b>			
<b>貸借計</b>			<b>927</b>	<b>116</b>	<b>2,345</b>	<b>29,019</b>		

ウ 農地売買支援事業実施状況内訳

(ア) 買 入

(単位：件、ha、千円)

事業名	市町村名	所在	区分	件数	面積	価額
一般タイプ	久御山町	中 島	農 地	1	0.2	15,630
	南丹市	八木町野条	〃	1	0.2	1,550
	(小計)			2	0.4	17,180
担い手支援タイプ	城陽市	上津屋	農 地	1	0.1	8,083
	福知山市	三和町梅原	〃	2	0.6	2,801
	与謝野町	明 石	〃	1	0.5	600
	与謝野町	三河内 他	〃	1	0.6	1,800
	京丹後市	網野町島津	〃	1	0.1	500
	京丹後市	久美浜町平田	〃	1	0.1	350
	(小計)			7	2.0	14,134
合 計				9	2.4	31,314

(イ) 売 渡

(単位：件、ha、千円)

事業名	市町村名	所在	区分	件数	面積	価格
一般タイプ	亀岡市	河原林町	農 地	1	0.3	4,848
	久御山町	中 島	〃	1	0.2	15,786
	南丹市	八木町野条	〃	1	0.2	1,565
	(小計)			3	0.7	22,199
担い手支援タイプ	福知山市	三和町梅原	農 地	1	0.6	2,829
	与謝野町	明 石	〃	1	0.5	606
	京丹後市	網野町島津	〃	1	0.1	505
	京丹後市	久美浜町平田	〃	1	0.1	353
	(小計)			4	1.3	4,293
合 計				7	2.0	26,492

## 2 農業経営実践型学舎づくり事業

京都府と京丹後市が開校した「丹後農業実践型学舎」において、今年度、第1期生(9名)が就農しました。

	就農予定団地	面積(m <sup>2</sup> ) (公簿面積)	主な経営作物	販路
1	弥栄町和田野	20,952	九条ネギ(ハウス)、短形ゴボウ、ニンジン	JA京都中心
2	網野町郷	8,636	水稲、小玉スイカ、ニンジン、ブロッコリー	JA京都中心 旅館等も
3	峰山町小西	4,783	九条ネギ(露地・ハウス)、ニンニク	JA京都中心
4	久美浜町永留1	17,729	水菜(ハウス)、小玉スイカ、カボチャ、バターナッツ、ニンジン	JA京都中心
5	弥栄町堤	24,442	九条ネギ(ハウス)、ニンジン、黒愛菜、加工用キャベツ、加工用大根	JA京都、丹後GN
6	網野町郷1	8,470	水稲、玉ねぎ、ダイコン	JA京都中心
7	久美浜町永留1	12,474	九条ネギ(ハウス)、小玉スイカ、加工用キャベツ、ニンジン	JA京都中心 近隣小売店や直売
8	弥栄町坂野	18,698	小玉スイカ、ニンジン、ブロッコリー、ジネンジョ、ブルーベリー	JA京都中心
9	弥栄町堤	16,055	ブドウ、小玉スイカ、カボチャ 加工用キャベツ	ブドウは相対・直売 その他はJA中心
5	奈具岡	3,123	パイプハウスでの九条ネギ	JA京都中心
8	奈具岡	780	パイプハウスでの九条ネギ	JA京都中心
1	奈具岡	780	パイプハウスでの九条ネギ	JA京都中心

### 3 新規就農・就業支援に関する事業

#### (1) 青年農業者等育成センター事業

##### ア 就農支援資金の貸付

###### <審査会の開催>

- ・第1回 4月30日(水)13:00～ 農業会議別室 審査件数 7件
- ・第2回 7月25日(金)14:30～ 京都府公館 審査件数 3件
- ・第3回 11月6日(木)13:30～ 自治会館役員室 審査件数 2件

###### <資金貸付の決定・実行>

- ・12件すべて資金貸付を決定・実行

##### イ 青年農業者等育成センターだより等の発行

- ・育成センターだより第19号 1,000部

##### ウ 無料職業紹介の実績

25年度就業実績の大半が「京の農林水産業」未来を担う人づくり推進事業（以下サポートセンター事業）による就業であり、同事業制度に基づきハローワークを通じた就業へ誘導しているため、本年度については、無料職業紹介所としての紹介・就業実績はない。

##### エ 全国青年農業者会議等への派遣支援

平成26年度全国農業青年交換大会（平成27年1月21日～23日 於 愛知県・岐阜県・三重県、京都府から2名参加）及び第54回全国青年農業者会議（平成27年3月3日～4日 於 東京都 京都府から1名参加）の経費を助成した。

#### (2) ふるさとのあすをひらく新規就農支援事業

##### ア 農林水産ジョブカフェ相談活動

###### ○ 延べ相談件数：881件（対前年▲264件）

<内訳> 面接 734件

電話・メール 147件（※月別相談件数は別紙のとおり）

###### ○ 初回相談者数：425名（同▲116名）（※未登録を含む新規相談実人数）

<内訳>	H26 (n=273)	H25 (n=345)
インターネット	180 (65.9%)	193 (55.9%)
ハローワーク	19 (7.0)	40 (11.6)
知人等の紹介	17 (6.2)	24 (7.0)
行政機関等	14 (5.1)	17 (4.9)
パンフレット	13 (4.8)	18 (5.2)
イベント	7 (2.6)	17 (4.9)
新聞・雑誌・放送	5 (1.8)	8 (2.3)
その他	18 (6.6)	28 (8.1)



- 新規登録者数：243名（対前年▲170名）  
（※カードを作成し、ジョブカフェとして支援の対象と位置付けた者）

イ 相談会・出張相談等の実施

- ① 新規就農希望者と農村を結ぶ集い（平成26年10月18日）  
就業希望者34名、事業体数23
- ② 京都府農林漁業就業相談会（平成27年2月21日）  
就業希望者108名、事業体数48

ウ 農業体験機会の提供

農業体験実習講座（平成26年5月10日～27年2月24日）

◇参加者実人数＝43名

3日間コース：33名、1日体験コース：10名

◇受入経営体数＝8経営体

（京都市北区、右京区、八幡市、亀岡市、南丹市、綾部市、福知山市、久御山町）

エ 担い手養成実践農場の設置・運営

- ・年度運営35農場（24年度開設9農場、25年度開設15農場、26年度開設11農場）

◇新規開設10農場

＜内訳＞亀岡市4、舞鶴市2、南丹市2、福知山市1、宮津市1

- ・実践農場経由の就農10名（準備型修了後の経営開始9名、経営開始型1名）
- ・実践農場開設累計98農場  
（H27.4.1時点の経営開始・定着累計62農場、中止累計11農場、研修中25農場）
- ・実践農場就農定着率84%（62農場／73農場）

オ 新・農業人フェアへの出展

- ・出展6回 相談者数：計129名

＜内訳＞6月14日（大阪）相談者27名、7月5日（東京）相談者13名、  
9月20日（東京）相談者16名、10月4日（大阪）相談者30名、  
12月20日（東京）相談者21名、2月8日（東京）相談者22名

(3) 「京の農林水産業」未来を担う人づくり推進事業

ア 研修の実施状況

- ・研修生45名（就農サポーター33名）

イ 研修修了後の進路

農の雇用を活用した就農7名、実践農場で就農に向けた研修開始8名等

## 4 農業ビジネス支援に関する事業

### (1) 農業ビジネス支援事業

#### ア 農商工連携等支援事業

農林魚業者と中小企業者が連携し、それぞれの強みを活かして、創業や経営の改善・向上を図る取り組みに対して支援した。

#### (ア) 農業ビジネス応援隊派遣活動 96回

専門的な見解から具体的な課題に対して助言・指導を行った。

(26年度末の登録者数47人)

#### (イ) 商談会 1回

日時	場所	内容(主催)
11月29日	京都パルスプラザ	第3回きょうと農業ビジネス商談会

#### (ウ) 個別相談会・啓発展示コーナー設置 15回

日時	場所	内容
4月7日	峰山総合庁舎	農商工連携応援ファンドの個別相談会
4月8日	亀岡総合庁舎	〃
4月9日	京都産業21	〃
4月10日	綾部総合庁舎	〃
4月11日	宇治総合庁舎	〃
5月21日	府農林センター	農商工連携応援ファンドプレゼン練習会・個別相談会
5月22日	京都産業21	〃
8月27日	ホテルロイヤルヒル福知山&スパ	ふくちの農商工ネットワーク交流会2014
9月25日	プラザホテル吉翠苑	販路開拓のための農業ビジネス研修会(第1部)(北部)
9月26日	ホテルセントノーム京都	〃(南部)
10月9日	プラザホテル吉翠苑	販路開拓のための農業ビジネス研修会(第2部)(北部)
10月10日	京都産業21	〃(南部)
10月21日	ホテルグランヴィア京都	第18回異業種連携京都まつり2014
2月13日	宮津商工会議所	きょうと農業ビジネスよろず相談会(北部)
2月20日	ギャラリーかめおか	〃(南部)

#### (エ) 農業ビジネス推進に係る交流会 3回

日時	場所	内容
1月26日	丹波自然工房ほか	「ジビエ(シカ肉)狩猟者」と「フランス料理シェフ」との交流会
2月8日	ホテルロイヤルヒル福知山&スパ	京都@中丹ジビエフォーラム
3月3日	府福利厚生センター	若手農業者交流会

#### (オ) 食の試作ネットワーク事業

農林漁業者主体の新商品開発にかかるアイデアを具体化するため、試作品づくりの支援を行い、農商工連携や6次産業化の取組の促進を図った。

##### a ネットワーク会員 27事業者

##### b 事業実施関連会議等

日時	場所	内容
6月27日～7月18日		事業公募
8月5日	J A会館	試作プラン相談会
8月18日	メルパルク京都	試作プラン説明会
8月29日		企画提案書締切
9月16日～10月30日		パートナー選考

c 試作品採択 4事業 (申請 19件)

申請者	市町村	内容
(株)ARTCUBE	京丹波町	野生猪鹿肉と山ぶきのソーセージ
(農組)グリーン日吉	南丹市	京野菜と米粉で作る「黒豆しゅわ」
(有)田舎暮らし	福知山市	未利用の鹿肉等を活用した発酵調味料
中嶋農園	京都市	皮つきえびいもの水煮

(カ) 農産物・加工品輸出ビジネス支援活動

京都府農林水産物・加工品輸出促進協議会の農業法人等部会メンバーを中心に香港・台湾等への農産物輸出につき相談対応・農業ビジネス応援隊の派遣などにより推進した。  
農業ビジネス応援隊派遣活動 10回

(キ) 農業経営体育成事業

農商工連携や6次産業化に取り組みをしようとしている経営体に対して、販売・経営規模の拡大による経営の多角化に対する支援をした。

a 農業経営体育事業意見聴取会議

平成26年8月7日 ルビノ京都堀川

b 事業推進・支援プランナー派遣 35回

c 採択事業体数 2件

事業者名	市町村	事業内容	事業費(千円)
(株)ジェイエイヤマしろファーム	井手町	イチゴのもぎ取り等観光農業に係る施設整備	38,329
京都知七	京都市	九条ネギの加工調整出荷施設の増設と機械導入	9,785

イ 関係事業等を活用したビジネス展開の支援

(ア) きょうと農商工連携応援ファンド支援事業

a 関係会議等

日時	場所	内容
6月9日	京都リサーチパーク	26年度審査会
6月23日	〃	〃

b 採択事業一覧 13件

番号	代表	申請者名 上段:農林漁業者 下段:中小企業者	地域	テーマ名・内容	採択額 (千円)
1	○	新井 遼	京都 乙訓	あらい農園 身土不二物語 —二十四節気 季節彩る食と野菜の物語—	3,000
		蔵立 悦子			
2		田井水産有限会社 代表取締役 丸山 好	京都 乙訓	京634式舞鶴の魚をブランド化する プロモーション事業	2,062
	○	株式会社花洛 代表取締役 中井 博一			
3	○	中村農園 中村 尚司	京都 乙訓	京都嵯峨野産 ベっぴん甘恋トマト 赤と青の加工品の展開	3,000
		株式会社京都紀翔 代表取締役 小林 清治			

4		有限会社京都丹波牧場 代表取締役 平井 一三	京都 乙訓	ドライエイジング「熟成」技法で仕上げる 「京都熟成ビーフ」	2,913
	○	株式会社T・Sコーポレー ション 代表取締役 徳山 哲大			
5	○	中嶋農園 代表 中嶋 直己	京都 乙訓	「祝」と「武士米」のコラボ:「武士の酒・ 武士の水」で、みんなで乾杯！！	3,000
		有限会社京フーズ 代表取締役 関 佳彦			
6	○	亀井 芳郎	京都 乙訓	京都ブランドのポップコーンの開発・販売	3,000
		アグループ株式会社 吉田 雄策			
7		桑木 康男	京都 乙訓	就農体験・防災訓練農場の開設で里山から 元気を発信！	2,752
	○	株式会社京のちから 代表取締役 石井 雄一郎			
8	○	堀井農園 堀井 高志	京都 乙訓	京都の梅・城州白を使用したスイーツの 商品開発	1,266
		株式会社京都はんなり本舗 代表取締役 伴 康夫			
9		森田農園 代表 森田 良彦	京都 乙訓	高機能地場食材「京白丹波豆」を活用した お土産スイーツの開発と販路開拓	2,774
	○	むしやしない 代表 鶴野 友紀子			
10		株式会社あしだ 代表取締役 芦田 竜一	山城	山の匠と製材所が考える京都杉を利用した フローリング開発	2,630
	○	有限会社上尾製材所 取締役 上尾 博			
11		森 隆治	南丹	チョコログを使用した日本初の認知症に 効果のある薬草酒の製造販売事業	3,000
	○	大石酒造株式会社 代表取締役 大石 博司			
12		一志アグリシステム合同会社 代表 国定 一博	南丹	亀岡産・食用ほうずきを使った商品化事業	3,000
	○	株式会社グロウティ 代表取締役 安田 哲郎 代表取締役 谷口 年男			
13		株式会社丹後岩木ファーム 代表取締役 岡田 美晴	丹後	丹後の焼酎ブランド化及び丹後地方の 農業の安定化・発展	1,292
	○	株式会社Re-TANGO 代表取締役 東 孝亮			

(イ) 6次産業化対策事業

国の交付金等を活用し府内の6次産業化の総合窓口を開設し、6次産業化を目指す農林魚業者の相談や情報提供や「6次産業化総合化事業計画」の策定等の支援をした。

併せて「きょうと農業ビジネスプラットフォーム」及び「地域アグリネット」の設置、コーディネーターの配置、京都農業ビジネス応援隊の派遣などにより、府内の多様な農林魚業者のニーズに対応した6次産業化の取組を支援した。

a きょうと農業ビジネスプラットフォーム

日時	場所	内容(主催)
7月23日	京都リサーチパーク	きょうと農業ビジネスフォーラム
9月12日	ルビノ京都堀川	第1回世話人会
3月20日	〃	第2回世話人会

b 地域アグリネット

日時	場所	内容(主催)
6月4日	京都府農業会議	第1回コーディネーター会議
8月1日	京都府農業会議	第2回コーディネーター会議
9月12日	福利厚生センター	第3回コーディネーター会議
11月11日	京都府農業会議	第4回コーディネーター会議
12月18日	京都府農業会議	第5回コーディネーター会議
2月25日	京都府農業会議	第6回コーディネーター会議
3月20日	京都府農業会議	第7回コーディネーター会議

c 総合化計画認定者に対するフォローアップ件数 17件

d セミナー、個別相談会等の開催

日時	場所	内容
11月18日	京都銀行本店	「きょうと農林水産業成長支援ファンド」活用セミナー&個別相談会(南部)
11月19日	府宮津総合庁舎	「きょうと農林水産業成長支援ファンド」活用セミナー&個別相談会(北部)
1月27日	大石食品(株)	6次産業化総合計画現地調査
1月29日	(株)丹波西山	6次産業化総合計画現地調査

e 6次化総合化計画策定認定結果 3件 (累計55件)

番号	事業名	申請者	市町村	認定日
1	伝統野菜・万願寺とうがらし等を用いた商品開発	株式会社華京寿	相楽郡	H26 第一回 (5月31日)
2	農薬化学肥料不使用栽培酒米並びに自然発酵無臭植物性糞堆肥の生産及び加工	大石食品株式会社	亀岡市	H26 第三回 (2月27日)
3	水稻副産物の籾殻を加工し燃料化、販売する事業	株式会社丹波西山	綾部市	H26 第三回 (3月31日)

イ 機構の特例事業（農地売買支援事業）

26年度の売買事業は、城陽市、久御山町、南丹市、福知山市、与謝野町、京丹後市で、規模縮小農家等から約2.4haを買入れ、認定農業者及び規模拡大農家等に前年度から保有している農地も含め約2.0ha売り渡しました。

26年度末農地（所有権）保有量は0.8haで、全て27年度に売り渡す予定です。

(2) 農業経営実践型学舎づくり事業

平成25年7月に京都府と京丹後市が開講した「丹後農業実践型学舎」において、各種の研修を行っていきにあたり、研修ほ場の確保を行いました。26年度は国営団地14団地において44.6haのほ場を借入れ、19名の研修生が研修を行っており、その内第1期生9名が就農しました。

(3) 新規就農・就業支援に関する事業

ア 青年農業者等育成団体運営事業

新規就農の事例を紹介した冊子を発行し、新規就農・就業希望者等や関係者へ情報提供を行うとともに、京都府農業青年クラブ連絡協議会に対し、全国青年農業者会議等への派遣経費の一部を助成しました。

イ 就農支援資金貸付事業

新規就農希望者の就農を資金面から支援する事業で、今年度は審査会を3回開催し、21名に「就農研修資金」の貸付を決定しました。26年度は継続分を含め、合計73,050千円の貸付を実行しました。平成7年度から開始した本事業による貸付者数の累計は199名となり、26年度末までの貸付総額は589,620千円となりました。

ウ 無料職業紹介事業

平成17年3月に「職業安定法」に基づく厚生労働大臣の許可を受け、「無料職業紹介所」を開設しています。ただし今年度については、緊急雇用対策事業の一環として京都府から受託の上実施した『『京の農林水産業』未来を担う人づくり推進事業』（後掲）を推進したことから、同事業の要件である公共職業安定所を通じた就業へと就業希望者を誘導したため、「無料職業紹介所」としての職業紹介実績はありません。

エ 農林水産業ジョブカフェ事業（就農・就業の相談対応）

今年度の就農等相談件数は、延べ881件（面接734件、電話メール147件）で、このうち初回相談者（未登録を含む実人数）は425名、新規登録者（相談カードを作成し、ジョブカフェの支援対象に位置づけた者）は243名でした。

また、関係機関と連携し、就業相談を含むイベントを2回実施しました。

- ・ 新規就農希望者と農村を結ぶ集い10月18日（農業大学校）

参加者数＝就農希望者34名、事業体数23

- ・ 京都府農林漁業就業相談会：2月21日（ホテルルビノ京都堀川）

参加者数＝就農希望者108名、事業体数48

#### オ 農業体験応援事業

ジョブカフェの相談者を対象に、京都で就農するイメージを実感してもらうため、「農業体験実習講座」を実施しました。

参加者実人数＝43名

3日間コース：33名、1日体験コース：10名

受入経営体数：8経営体

(京都市北区、右京区、八幡市、久御山町、亀岡市、南丹市、綾部市、福知山市)

#### カ 担い手養成実践農場整備支援事業

本事業は平成14年度から実施しており、普及センターや市町村との密接な連携のもとで新規就農希望者を地域に受け入れ、生産や経営の技術を指導し、就農に結びつけるものです。26年度は24、25年度からの継続24農場に加え、新たに11農場を開設しました。27年3月末の実践農場の累計は98農場(独立自営61名、農業法人役員1名、研修中25名、離農・研修中止11名)となり、養成した担い手の大半が地域に定着しています。

#### キ 新規就農者等相談支援事業

全国農業会議所からの委託を受け、(株)リクルートジョブズが主催する「新・農業人フェア(東京・大阪会場)」に計6回出展し、延べ人数で120名から相談を受けました。

#### (4) 農業者経営復興特別支援資金貸付事業

平成25年台風18号及び26年8月豪雨により甚大な被害を受けた農業者のうち平成16年台風23号等でも被災した者に対し、経営復興に要する資金を貸し付けるもので、平成26年度は21名に貸付を行いました。内訳は、25年度からの継続が17名(このうち26年度に続けて被災し増額要求した者9名)、新規4名でした。

#### (5) 新規就農・就業者定着促進事業

担い手づくりを進めるため、担い手づくりサポートセンターを設置し、就農サポーター(認定農業者・農業法人)が失業者(就業希望者)を雇用の上生産及び経営技術を研修指導することにより、即戦力となる担い手の定着を図ることを目的とする事業で、22年度から実施しています。26年度は33のサポーターと研修契約を結び45名の研修者が実地研修を受けました。また農業全般の知識を習得するための集合研修を7月に開催しました。

##### 集合研修

日時：7月30日(水)11:00～16:30 参加34名

場所：府農林水産技術センター(亀岡市)

#### (6) 若手農業者経営力向上支援事業

知事が就農計画を認定した認定就農者等を対象に、次のステップへの経営発展に必要な農業用機械・施設リースを支援する事業で、26年度は4名の若手農業者を支援しました。

## (7) 農業ビジネス支援に関する事業(農業ビジネスセンター京都事業)

平成21年6月に「農業ビジネスセンター京都」を開設し、農業ビジネスに取り組む経営者を支援するために様々な施策を実施してきました。

平成26年度は、これまでの取組をより一層強化し、地域の農業ビジネスの相談窓口として「地域アグリネット」を立ち上げるとともに、府内の農業者や商工業者、金融機関、関係団体等が連携し、オール京都で京都ならではの強みを生かした農業ビジネスの展開につなげていくことを目的として「きょうと農業ビジネスプラットフォーム」を設立しました。

あわせて次の事業を実施することにより、農商工連携、6次産業化、並びに府内産農林水産物・農産加工品輸出等を支援しました。

### ア 農業ビジネス支援事業

#### (ア) 農商工連携等支援事業

##### ① 農業ビジネス応援隊派遣による支援活動

農商工連携応援ファンド支援事業等を活用する農林漁業者と商工業者による「連携体」が事業計画を作成・具体化する際に、学識経験者や企業経営者など多様なメンバーから構成される「応援隊」（26年度末の登録者数47名）を96回派遣し、専門的な見地から具体的な課題に対して助言・指導を行いました。

##### ② 商談会

府内農林水産物や農商工連携応援ファンド支援事業による新商品の販路拡大を促すため、農林水産フェスティバルにおいて「きょうと農業ビジネス商談会」（26年11月29日）を開催しました。商談会に向けて、バイヤーへの接し方など実践的な商談能力の向上を図ることを目的としたセミナーを商談会参加者に対して実施し（計4回）、商談会当日の商談件数は265件となりました。

##### ③ 相談・交流会

農林漁業者と中小企業者のマッチングの場等を提供するため、相談や交流の場作りなどにより、連携体の掘り起こしや農商工連携情報の提供を行いました。

#### (イ) 食の試作ネットワーク事業

農林漁業者が行う新たな加工食品等の開発を促進するため、大学・食品流通業者・食品加工業者等によって構成されたネットワークを構築し、公募によって19件の試作プランを提案を受け、プラン説明会によるマッチング等の手順を経て、4つのプランについてそれぞれの加工品の試作段階において必要な施設貸与、商品のコンセプトづくり、流通・販売等について必要な支援を行いました。

① 事業実施に係る会議を6月から8月において実施しました。

② 採択試作プラン 4件

#### (ウ) 農産物・加工品輸出ビジネス支援活動

京都府輸出促進協議会の農業法人等部会員（26年度末61会員）の東アジア市場に果敢にチャレンジするために京都府や京都産業21と連携をとり、輸出相談の場の設定等を行い、販路拡大支援に努めました。

#### (エ) 6次産業総合推進事業（国交付金事業）



京都府の6次産業化サポート窓口を設置し、農林漁業者の6次産業化を推進するため、4つの地域に農業ビジネスの相談窓口として地域コーディネーターを配置し、「地域アグリネット」を運営するとともに、地域アグリネットの支援及び交流の場として「きょうと農業ビジネスプラットホーム」を設置し、府内の農林漁業者等への発展段階に応じた個別相談・交流会等を実施することにより、6次産業化に向けた計画づくり及びプランニングの助言や、新商品開発や販路開拓など積極的な取組を促す環境づくり等を支援し、6次産業化の取組を推進しました。

- ① コーディネーターの設置 6名（チーフコーディネーター1名、サブコーディネーター1名、地域コーディネーター4名）
- ② 6次化総合計画策定支援数 17農業経営体
- ③ 6次化総合計画策定数 3農業経営体